

(様式2-2)

部分科目受講者用

講習科目 (メディア授業) 履修届 ※裏面あり

《科目免除・認定申込書》

氏名 _____

1. 必修科目

- (1) 勤務経験や取得資格により履修免除を申請する科目は「免」、司書課程または司書講習にて、すでに科目の単位を修得済みで認定を申請する科目は「認」を記入してください(新旧対照表(別添2)参照)。

| 群 | 科目 | 単位 | 履修 |
|---|-----------|----|----|
| 甲 | 生涯学習概論 | 2 | |
| | 図書館情報学概論 | 2 | |
| | 図書館情報技術論 | 2 | |
| | 図書館制度・経営論 | 2 | |
| | 図書館サービス論 | 2 | |
| | 情報サービス論 | 2 | |
| | 児童サービス論 | 2 | |
| | 情報サービス演習 | 2 | |
| | 図書館情報資源論 | 2 | |
| | 情報資源組織論 | 2 | |
| | 情報資源組織演習 | 2 | |

記入例

| 履修 |
|----|
| 免 |
| ○ |
| ○ |
| 認 |
| ○ |
| 認 |
| ○ |
| ○ |
| ○ |
| ○ |

←免除, 認定を申請する場合は, 必ず必要な書類を添えたうえで記入してください。

2. 選択必修科目

- (1) 「図書館基礎特論 (大学図書館論)」, 「障害者サービス論」, 「学校図書館サービス論」から1科目, 「図書館文化論」, 「図書館情報資源特論 (専門資料論)」, 「図書館建築と施設計画」から1科目選択し「○」を付してください。なお出願時に申請した選択科目は以降の変更はできません。
- (2) 勤務経験等により免除を申請される方は、「図書館実習」に「免」を記入してください。
※本学司書講習では「図書館実習」の開講はありません。
※別添1を参照してください。
- (3) 下表乙群科目以外に, 認定を希望する科目がある場合は, 以下に科目名を記入してください。(すでに2科目以上修得している場合、新たに履修することはできません。)

科目名: _____

科目名: _____

科目名: _____

科目名: _____

| 群 | 科目 | 単位 | 履修 |
|---|--|----|----|
| 乙 | 図書館基礎特論 (大学図書館論) | 2 | |
| | 障害者サービス論 | | |
| | 学校図書館サービス論 | | |
| | 図書館文化論※ | | |
| | 図書館情報資源特論 (専門資料論) | | |
| | 図書館建築と施設計画 | | |
| | 図書館実習 (免除申請のみ) ※免除申請のため、履修はできません。 ※免除申請には、様式3の提出が必要です。 | 1 | |

記入例

| 履修 |
|----|
| |
| ○ |
| |
| ○ |
| |
| |

3科目から1つ選択。

3科目から1つ選択。

※「図書館実習」の免除を申請する場合は, 選択必修科目から他に1科目選択。ただし, 希望者は選択必修科目から2科目選択可能。

※「図書及び図書館史」を修得済みの方は、「図書館文化論」欄に「認」を記入してください。(別添2参照)

(裏面へ)

(様式2-2)

【履修登録上の注意】

(1) 免除科目については別添1(科目の免除・認定について)を参照してください。
なお、出願時に本人からの申し出がない場合、または公的な証明書の提出がない場合は認められませんのでご注意ください。※事後申請不可

(2) 既修単位の認定を申請する場合は、司書単位修得証明書を添付してください。

※単位修得証明書は、修得年度及び修得科目に対する法令科目が記載されているものを必ず御提出ください。修得年度と法令科目が記載されたシラバスのコピーも可とします。

※平成24年度より図書館に関する科目が変更になりました。

平成23年度以前に旧科目(経過科目)を修得した方が、平成24年度以降、新たに司書となる資格を得ようとする場合には、既に修得した科目については、当該科目に相当する新科目を修得したものとみなします(別添2参照)。

- (3) 平成24年4月1日より前から引き続き大学に在籍している方が、平成24年4月1日以降に司書の資格取得に必要な全ての旧科目の単位を修得できず卒業した場合、同日以降に修得した旧科目の単位は相当する新科目の単位とみなすことができず、無効となります。
- (4) 本講習では、司書として認定される為には、必修科目の全科目及び、選択必修科目から2科目以上修得する必要があります。